

①前波 JR 佐貴駅駅長（右）・川北商工会会長（左）と新メロディーのお披露目をする中山市長／②ダンスチーム「踊り隊」がダンス「RYU とびあ音頭」、③駒柴小学校合唱団が合唱「かえるの合唱」、④小柴葉朕バレエスクールの生徒がバレエ演舞「白鳥の湖」を披露して、会場を盛り上げてくれました



常磐線佐貴駅発車メロディーが リニューアル

—記念セレモニー・アトラクションを開催—

6月3日、JR 佐貴駅で発車メロディーのリニューアルを記念して、セレモニーが行われました。

新発車メロディーは『RYU とびあ音頭』『かえるの合唱』『白鳥の湖』の3曲。中山市長が来賓のJR 佐貴駅・前波剛輝駅長、川北嗣夫市商工会会長、塚本裕市観光物産協会会長、寺田寿夫市議会議長と発車ボタンを押して発車メロディーをお披露目すると、集まった市民の皆さんから大きな拍手が送られました。

この日はまた、記念アトラクションとして、それぞれの曲にちなんだダンス・合唱・バレエ演舞なども行われ、セレモニーを大いに盛り上げてくれました。

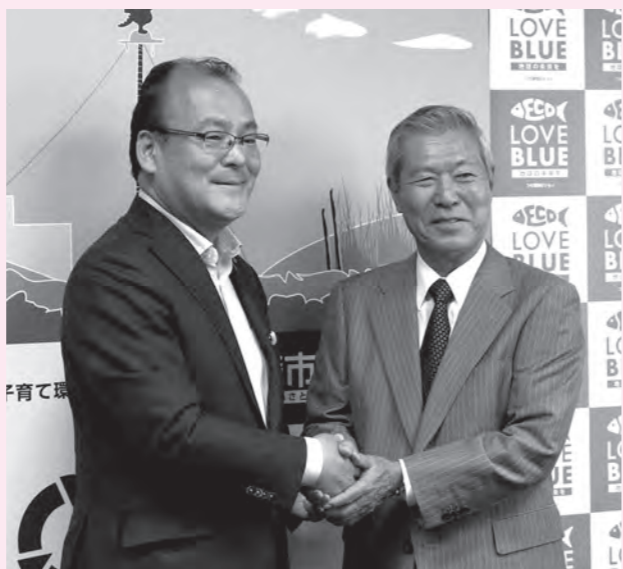
水中クリーンアップ活動で牛久沼浄化に協力

—日本釣用品工業会顧問が市を表敬訪問—

一般社団法人日本釣用品工業会（釣用品メーカーの全国団体組織）では、社会貢献事業の一つとして、全国の海や湖沼などで水中クリーンアップ活動を実施しています。牛久沼では平成27年度から2年間、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動（八間堰付近）が実施されているほか、来年3月（三日月橋付近）にも実施が予定されています。

5月12日には、活動を実施する同工業会 LOVE BLUE 委員会の小島忠雄委員長が中山市長を表敬訪問し、活動における龍ケ崎市の理解・協力に対する謝意と、地域バランスに配慮しながら活動を継続する意向を示しました。

中山市長を表敬訪問した小島忠雄 LOVE BLUE 委員長（一般社団法人日本釣用品工業会 顧問）



このほど、当市が誇るB級グルメ「龍ケ崎コロッケ」が、特許庁の『地域団体商標』に登録されました。

地域団体商標は、地域名を使った特産品に商標権を与える制度で、地域ブランドの保護や経済の活性化を目的に創設されました。茨城県内では本場結城紬、笠間焼に次ぎ3番目の登録で、食品では初の登録です。

4月16日には、龍ケ崎市商工会・川北嗣夫会長をはじめ、コロッケクラブ龍ケ崎・飯島進会長、龍ケ崎まいんコロッケ・吉田京子代表が市長室に登録の報告に訪れました。



左から川北市商工会長、吉田龍ケ崎まいんコロッケ代表、飯島コロッケクラブ会長、中山市長、大竹市商工会事務局長

「龍ケ崎コロッケ」が 地域団体商標に登録！

—県内で3番目、食品では初の登録—



グループ企業タカラビルメン株式会社小松社長から中山市長に目録が手渡されました

4月26日、市内の小学校に「シナネングループ」から、作文短編集『からっぽ たいくつ どようびは まだ』が寄贈されました。

寄贈された書籍は、同グループが「社会貢献活動として開催してきた「いつもありがとう」作文コンクールの作品の中の10作品を、作者への取材を元に前後のエピソードを加えて再編集したもの。当日は、同グループ企業のタカラビルメン株式会社・小松良則社長が市役所を訪れ、市長に寄贈本を手渡しました。

寄贈いただいた書籍は、全小学校図書館などに配置し、子どもたちのために活用させていただきます。

「シナネングループ」が作文短編集を寄贈 —寄贈図書を全小学校に配置—

龍ケ崎市ではこのほど、市内産の農産物の魅力を伝えるために、茨城県出身の料理研究家・岡野沙織さんを「龍ケ崎市食と農のアンバサダー」に委嘱しました。

龍ケ崎市のブランド農産物で、「特別栽培コシヒカリ」とともに、市が知名度向上に力を入れている「龍ケ崎トマト」。岡野さんは「龍ケ崎トマト」のアレンジ料理をインターネットやイベントで紹介し、その魅力を発信してくれています。

アンバサダーの任期は平成31年3月26日までの2年間。今後も、「龍ケ崎トマト」を中心に、龍ケ崎産農産物の素材を活かした調理方法や魅力を幅広く発信してくれる予定です。



岡野さんに「龍ケ崎市食と農のアンバサダー」の委嘱状が手渡されました

龍ケ崎市食と農の アンバサダーを委嘱

—「龍ケ崎トマト」の魅力を幅広く発信—

